



本部

年次報告	193
本部	193
経営管理部	194
人事部	195
委員会	196
部署責任者一覧	201
職員数一覧	201
委員会	201
業績一覧	202

本 部



1 目 標

社会医療法人仁生会の将来を模索するために、最新の経済情報や医療情報の収集に努め、仁生会の全ての施設がコミュニケーションを緊密にして、和を大切に、常に前向きに思考できる環境を整える。同時に、経済的にも余裕をもって運営できる方向性を探る。

- ①各病院ごとの収支を明確に出して、問題点などを分析できるようにする。
- ②各施設からの要望や本部の考えをまとめ、優先順位をつけて計画を策定する。
- ③昨今の経済状況により、広がりを見せているエコ対策にも積極的に力を入れると同時に固定費の削減を目指す。
- ④本部の各部長・課長の共通認識を確かめ、仁生会の発展に寄与する。

2 人事異動

瀬良 佐知子 パート勤務継続
氏原 真子 新採用 平成29年12月1日

3 総職員数

16名

4 定期会議

- 1) 本例会・毎週水曜日の8時半から運営会議
メンバー：細木秀美理事長、金子忠司人事部長、門脇弘幸経営管理部長、石元恵津財務課長、宮地耕一郎事務局長、細木鷹子本部長。
- ①各部長、課長より、経営、運営上の現況や計画および問題点などの提案、理事長の指示や情報提供に即応して、運営の方向性を討論する。
- ②昇給・賞与の試算など、仁生会全体の各種会合に提案する試案について検討している。
- ③各病院長の意向を考え、将来に向けての企画やそのタイムスケジュール、財務上の問題点など、運営上の全般的な計画や考えをまとめる。
- ④本部の各部長の毎年の報告にあるように、しっか



本部長 細木 鷹子

りした各部署の運営方針の下、職員の皆さまのご尽力とご努力により運営されるように援助する。

- ⑤本部の各部長が共通の認識を持って、目標に向かって行動できる下地を作る。

2) 試算表の検討会

毎月の各病院の収支と年度末の収支報告の検討など。

社会医療法人会計の準備が整い、来期一年試運転となる。

5 ナウレッツビギンの執筆

職員の毎月の給与明細書と共にお配りしている簡単な時事などの小文章ですが、主たる幹部の職員が順次執筆している。

6 税金や給与等の処理、各種管理

毎月の税金、役員給与、職員給与や月末資金繰りの押印、行政への提出書類の捺印、賞与の資金繰りなど財務と検討します。月末の支払いのコンピュータ処理、出張旅費、イベントなどの出金、仁生会の実印・銀行印など全ての管理を行う。

7 マザーグースの会

仁生会の常勤医の奥さま方の親睦会。年1回、昼食を取りながら、お互いに仲良く会話を楽しんでいただき、ご主人の働きやすい環境を整備して、内助の功を發揮していただいています。奥さま方への出欠連絡を医局の先生方にお世話になりました。

8 危機管理室

他の部署との連携を図り、病院など見回ったり、アクシデントの解決や未収金の対応には経営管理部長と力を合わせ精力的に活動いただいています。相談しやすい頼りがいのある、なくてはならない部署となっています。顧問弁護士への相談もなくなっています。個人的な相談もできるほどになっています。

9 その他

- ①1月4日の仕事始めをお屠蘇で祝い、4月1日の入社式、8月にはよきこい祭りの練習への差し入

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本 部

アドレス・高知

福寿園

積善会

れ、11月4日、第3回職員文化交流会で茶席を担当、元職員の助けや男性による点前は2名となり、患者さまや職員の皆さまとも楽しい交流を持つことができました。

②昭和61年から30年余り、1年間の仕事納めとして

取引銀行の支店長さま方と本部で親交を深めることが恒例になっています。このしきたりは、細木高行前理事長時代から半世紀以上ずっと続いているもので、いつもながら賑わっています。



経営管理部

1 概要

経営管理部の組織は仁生会本部に所属し、部長、顧問、課長、事務員4名の合計7名で就業している。経営管理部は、財務課および経営管理課の二課体制で、経営管理課に危機管理担当室を設け、警察OBの顧問が在籍し、蓄積した経験と見識でクレーム対応を行っている。

仁生会では平成30年度決算から医療法改正への対応で外部監査や内部統制が必要となり、平成29年度は外部監査法人と契約し、その準備を行った。今後はより一層公共性が求められることから、社会医療法人にふさわしいレベルの高い体制を構築していきたい。

2 活動内容

(1) 医療法改正への対応

①外部監査法人との契約

平成30年4月1日以降の決算期から事業収益10億円以上の社会医療法人は外部監査が必要となり、平成29年9月に監査法人とその準備を行うための契約を締結した。以後、毎月の本部への来訪、各病院の医事課、薬剤室などへの立ち入りを行って業務の検証を実施した。

②医療法人会計基準への変更

平成28年度に準備し、平成29年4月1日から病院会計準則を医療法人会計基準へ変更したことから、勘定科目の配列や科目名称の大幅な変更を実施した。

③定款の変更

理事会や社員総会の議決事項や理事の利益相反などを厚労省のモデル定款を参考に全面改正を行った。

④規程の制定

イ. 理事会に諮って「経理規程」を制定した。
ロ. 棚卸資産管理規程を制定し、平成29年度より毎年9月末・3月末基準日で医薬品・診療材料などの廃棄・破損の報告を各病院・クリニックに求めて実態把握を行い、その結果をフィードバックした。

ハ. 固定資産管理規程を制定し、毎年9月末基準日で固定資産（動産・不動産）の管理調査を実施することとした。

二. 監査規程を内部監査規程と名称変更し、内容も一部改正した。



(2) 総会の開催

平成29年5月および平成30年3月に定例総会を開催し、事業計画や収支予算の決定などの承認を得た。また、平成29年10月に臨時総会を開催し、上期の実績報告や細木病院近隣地の購入計画を報告した。

(3) 実績検討

①各施設に対し、施設ごとの収支などを取りまとめ月別試算表作成後、フィードバックを行った。

②細木病院、細木ユニティ病院、三愛病院は、毎月開催される経営会議に経営管理部長が出席し、損益計算書に基づき、当月実績と予算および前年実績との対比の説明を行い、現状認識を確認した。

③附帯業務の部門別収支の検証

在宅部門の大部分が税務署の判定する収益事業となるため、部門別損益を作成し、税務申告を行う必要がある。よって、作成した部門別損益表を今後の運営に生かすため、各施設にフィードバックを行った。

④延滞未収金の取り組み

平成23年9月に制定した「延滞未収金マニュアル」の活用が各施設担当者に浸透してきており、件数・金額とも年々減少傾向にある。

イ. 上期と下期に各1回各施設から報告を求め、対策を協議して注意喚起を行った。

ロ. 延滞対象者によっては当部も参加して交渉を行い、分割での回収実績ができた。

⑤クリニックなどの会計処理の変更

日高クリニックと東部グループの会計処理を本部財務課主導で行うように変更し、現場の業務負担を軽減した。

(4) 外部研修会への参加

主催団体・開催月	研修会名	参加人数
高知法人会（4月）	法人税制改正研修会	1名
日本社会医療法人協議会（7月）	経理規程に関する研修会	1名
高知税務署（11月）	年末調整説明会	3名
高知法人会（平成30年1月）	決算確定申告研修会	1名
高知法人会（平成30年2月）	法人税確定申告書の書き方	1名

③今後の課題・まとめ

- (1) 平成30年度決算から外部監査を受けるにあたり、決算書の作成を今までより早くする必要がある。そのために各施設と協議し、その体制を構築する必要があり、準備を進める。
- (2) 平成30年度は、引き続き経営コンサルタントを導入し、細木病院と細木ユニティ病院の再統合に向けての組織体制の変更や中期計画の策定など将来の仁生会の経営基盤を構築する年度であり、積極的に関与していきたい。

(文責：経営管理部長 門脇 弘幸)

人事部

①概要

人事部は、人事部長 金子忠司、人事課・庶務課（兼務）主任 濱田洋子、広報課主任 木下浩一、人事課 坂本義廣、庶務課 西田江見（細木病院 司書業務と兼務）、川村美保子（人事課・庶務課 兼務）、の6名体制である。



②活動内容・目標に対する達成状況

(1) 人事課

【1】採用人事

看護職の定期採用については、今年度は奨学生が3名、一般採用者が8名、合計11名であった。昨年度に比べると定期採用者が微増した。来年度の定期採用は、奨学生が15名入職する予定である。また、看護助手・介護職については離職者の補充が適時にできないことがあった。現場に負担をかけることが多かったことを反省している。

新規学卒者や中途採用者の採用試験、奨学生の採用面接並びに採用事務や入社式の運営に当たった。

【2】トータル人事制度の運営

- ①人事制度検討委員会開催 年12回開催
- ②人事制度説明会 4回開催
- ③昇格試験について

平成29年度の昇格者の内訳は、等級別に次のとおりである。P8→P9 1名、E6→E7 2名、S5→E6 1名、S4→S5 3名、J3→S4 23名、J2→J3 32名、J1→J2 7名であった。

【3】平成29年度教育研修関係

- ①教育委員会活動 教育委員および事務局として、新採用者研修会、中途採用者研修会、5年目職員

研修会、10年目職員研修会、集合教育を開催した。

- ②管理職研修会 平成29年度は、仁生会の中期計画の策定を行っている IMAJIN 活動の目的と概要報告、人事考課の評価方法と採点方法の説明（人事部）、組織を活性化するためのリーダー教育を行った（参加者人員138名）。管理職研修会欠席者に対しては、管理職研修会と同じ内容で代替研修を行った（参加人員20名）。

【4】ボランティアの受け入れとまとめ

ボランティア受け入れ一覧

ボランティア活動部署	団体(延べ)	個人(延べ)	活動内容
ポピー病棟	—	8	花壇の手入れ コンサート マジックショー
DCゆうゆう		1	昭和の歌
GH西町		2	三味線
GH赤とんぼ		1	体操
DS赤とんぼ	5	1	踊り、寸劇、歌 バイオリンコンサート
GHさくらんぼ		6	パズル、かるた、体操 卓球
DSさくらんぼ	20	16	韓国料理、フラダンス 朗読会、紙芝居 コンサート アロママッサージ
DSいちご学校		1	踊り

【5】旧：土佐看護専門学校に関する事務
卒業証明書 4 件、成績証明書 6 件 合計10件

【6】細木病院ヘルパー養成講座（平成11年度～平成14年度開催）に関する事務
修了証明書再発行 2 件

（2）庶務課

【1】出版活動・次世代育成支援事業活動

①年報の作成

平成29年度仁生会の年報を710部作成し、関係各位に配布した。

②次世代育成支援事業

平成29年度は、国の「第4期一般事業主行動計画」の計画期間を平成29年6月1日～平成32年5月31日までの3年間で策定し、男性の育児休業取得促進を目標とした。また、県主催の「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」の月ごとの目標にも取り組み、PR冊子が高知新聞で紹介された。

（3）広報課

【1】広報業務

①情報誌「じんせい」の編集、発行（毎月1回）

②パンフレットなどの作成

仁生会細木病院グループ、ドクター紹介、細木病院、細木病院入院案内のパンフレットを更新し、発行した。

③新聞や各種媒体への広告掲載

④職員向けエッセー「ナウ・レッツ・ビギン」の編集、発行

⑤職員名刺作成

⑥仁生会年報編集委員

【2】事務局業務

①仁生会広報委員会 毎月第2水曜日開催

②仁生クラブ（仁生会・積善会職員OB会）

入会案内、会計管理および総会・懇親会の開催（平成29年9月9日）

③日本病院会高知県支部

総会（平成30年2月21日）および講演会（平成30年9月1日、平成30年2月21日）の開催

③今後の課題

①採用人事については、看護師および看護助手・介護職員の確保すること。

②次世代育成事業およびワークライフバランス推進事業においては、施設間や部署間での施作実施の平準化を図ること。

③職能等級制度から役割等級制度への転換を細木病院以外の施設に実施すること。

④本年度から実施される、細木病院の医師に対する新人事制度を円滑に運営すること。

⑤一昨年から人事管理システムが新しくなったが、新人事制度に対応した等級・号俸および退職金ポイントの管理ができるように引き続きシステム整備を行っていくこと。

これらの課題解決に取り組むことにより、仁生会の健全な発展に貢献したい。

（文責：人事部長 金子 忠司）

委員会



「IMA J I N活動」報告

平成28年度下期からの準備期間を経て、平成29年度より「IMA J I N活動」を本格化させています。

①「IMA J I N活動」とは、何か？

「IMA J I N活動」とは、“今からの仁生会”の向かう方向や目指すべき姿を明確にし、その実現のための課題解決にチャレンジする活動です。この活動の背景には、医療環境の激変があります。2025年問題がクローズアップされ、人口減少と高齢化の進展、認知症患者の増加や地域医療構想のスタート、その対応策としての地域包括ケアシステムの構築と、今、医療・介護を取り巻く状況は大きく変化しています。

そうした中、当法人もしっかりしたビジョンと中期

計画の策定が求められています。仁生会ビジョンと中期計画の策定、戦略課題の整理と課題解決のための具体的な活動、そうした活動全体が「IMA J I N活動」です。

②活動の肝は、“グループ力”の向上

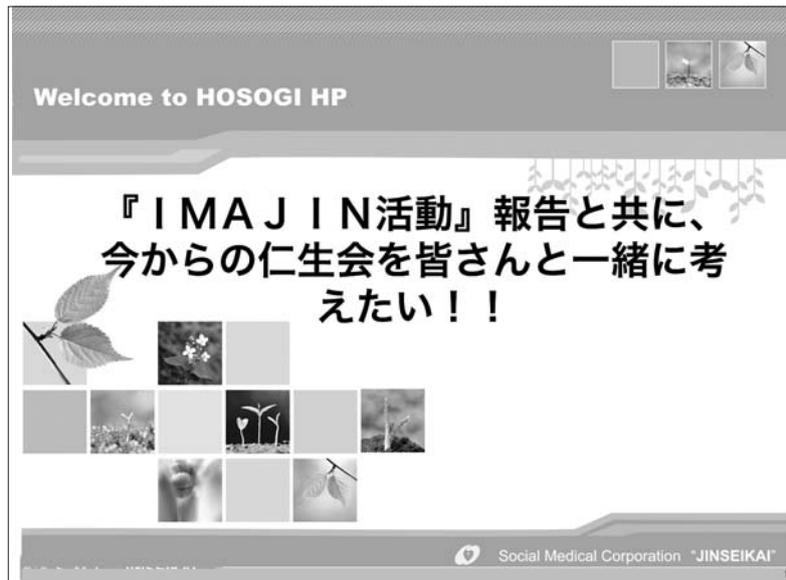
当法人は、グループの職員数が1,500名を超す大きな社会医療法人グループに成長しています。この「IMA J I N活動」の肝は、“いかに、グループ力を向上させるか！”に係っていると考えています。グループ力の向上は、①患者や利用者の獲得競争力の向上②リクルート力のUP③認知度（細木ブランド力）の向上④マスマリットの享受⑤単独リスクの軽減⑥人材の有

効活用など大きなメリットがあります。

③ 2つの大きな方針決定

このグループ力の向上の一環として、平成29年度に2つの大きな方針決定をしました。それは、①細木病院と細木ユニティ病院の再統合②三愛病院に地域包括ケア病棟の導入、この2点です。共に乗り越えなければならない大きな課題もありますが、実現に向けて具体的な検討が始まっています。

(株)日本能率協会総合研究所の^{しのぎ} 凌 竜也チーフコンサルタントの支援も受けながら進めている「IMAJIN活動」は、今後、計画の段階から実行の段階に移って来ます。職員の皆さんには、ぜひ、各施設の視点とともに、仁生会グループ全体の視点を持っていただきたいと思ひます。そして積極的にこの活動への参画をお願いいたします。



まず、はじめに

『IMAJIN活動』とは、何か？

↓

“今からの仁生会”の向かう方向や
目指すべき姿を明確にし、実現のための課題解決にチャレンジする活動です。

何故、活動が必要か？

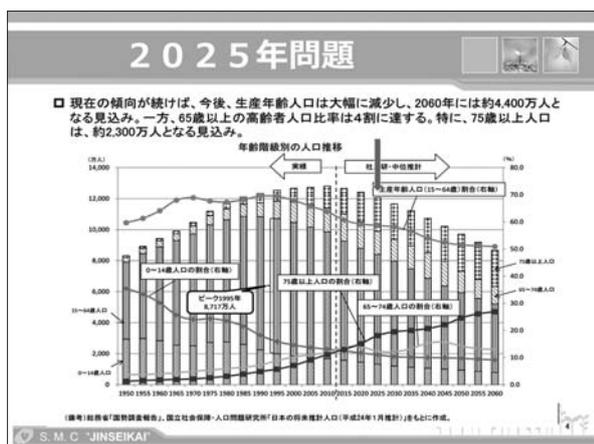
医療環境が、激変して来ている。

↓

このままでは、“ヤバイ”（きっと）

↓

変化のための“海図”が必要
⇒『IMAJIN活動』で海図を作る。



細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あつん高知

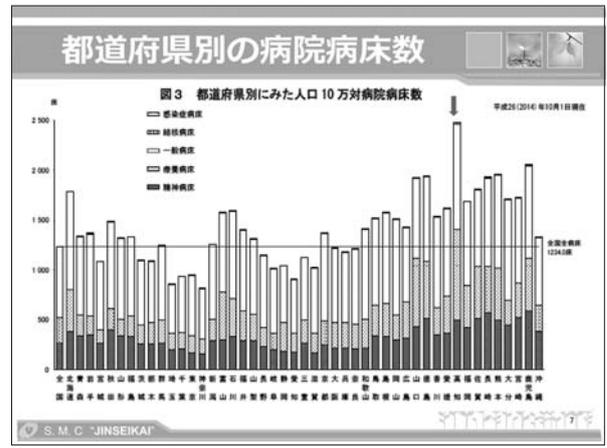
日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会



高知県の必要病床数

医療機関所在地	医療機能	平成27(2015)年 病床機能数 に3:11の必要数を 乗じた結果 (A)	平成37(2025)年 必要病床数 (B)	平成37(2025)年 に向けた 病床数の増減 (A)-(B)
安芸	高度急性期	0	0	0
	急性期	295	199	93
	回復期	45	293	-147
	療養等	233	222以上	10
中央	高度急性期	0	0	0
	急性期	4,224	3,003	2,133
	回復期	1,308	3,493	-1,183
	療養等	5,074	3,370以上	2,204
高橋	高度急性期	0	0	0
	急性期	299	293	24
	回復期	88	297	-139
	療養等	410	292以上	152
幡多	高度急性期	0	0	0
	急性期	206	761以上	48
	回復期	0	0	0
	療養等	669	331	338
県計	高度急性期	0	0	0
	急性期	204	391	-151
	回復期	554	492以上	152
	療養等	232	222以上	23
小計	1,474	1,199以上	374	
県計	高度急性期	0	0	0
	急性期	5,452	3,860	2,521
	回復期	1,848	4,285	-1,444
	療養等	6,308	4,242以上	2,065
小計	39	39	39	
合計	10,132	11,231以上	3,591	



目指すべき姿

“仁生会ビジョン”の策定

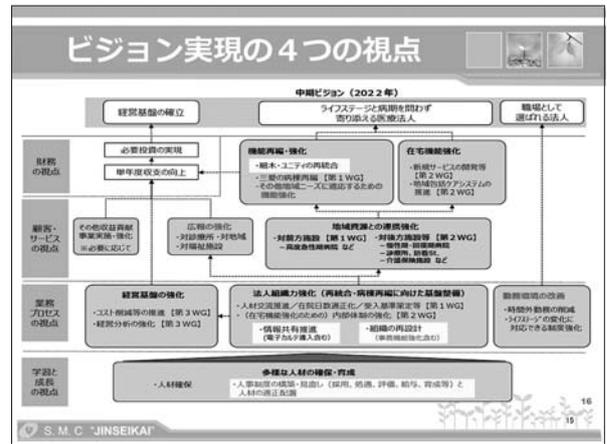
『小児から成人・高齢者まで、急性期から回復期・慢性期・在宅まで、ライフステージと病期を問わず、寄り添える医療法人』

⇒“地域包括ケアシステム”の推進・
体現法人(トータル・ヘルスケア・システムの構築)



仁生会・10の戦略課題

No	戦略課題番号	テーマ名	検討の場
①	(その1)	(法人全体の) 人事制度の構築と人材の適正配置	組織・職別
②	(その2)	(法人全体の) 事務機能の強化	組織・職別
③	(その3)	地域ニーズに適用するための機能強化1 (認知症対応強化)	第1WG
④	(その4)	地域ニーズに適用するための機能強化2 (疾病領域でみた強化ポイント)	組織・職別
⑤	(その5)	地域ニーズに適用するための病棟再編	第1WG
⑥	(その6)	(法人全体としての) 在宅サービス部門の連携強化等	第2WG
⑦	(その7)	(法人全体としての) 広報の強化	組織・職別
⑧	(その8)	地域包括ケアへの貢献に向けた、地域資源との連携強化	第2WG
⑨	(その9)	経営基盤の強化 (コスト削減、経営分析の推進)	第3WG
⑩	(その10)	勤務環境の改善	組織・職別



- ### 仁生会の在宅サービス
1. 通所リハ：3ヶ所
 2. 支援センター：2ヶ所
 3. 病後児保育所：3ヶ所
 4. 訪問看護：1ヶ所
 5. 訪問介護：2ヶ所
 6. グループホーム：7ヶ所
 7. グループホーム・ケアホーム：3ヶ所
 8. 居宅介護支援事業所：3ヶ所
 9. デイサービス：5ヶ所
 10. サ高住：1ヶ所
- 合計：30ヶ所+1



- ### 活動の“肝”は、何か？
- 『如何に、グループ力を向上させるか！！』
- 【メリット】
- ①患者・利用者の獲得競争力のUP → グループ内での取り込みの推進
 - ②リクルート力のUP
 - ③認知度（細木ブランド力）の向上
 - ④マス・メリットの享受
 - ⑤単独リスクの軽減
 - ⑥人材の有効活用

- ### 動き始めています！
1. 東部グループを細木病院所管に
 2. 細木病院と細木ユニティ病院の再統合
 3. 三愛病院に地域包括ケア病棟の導入
 4. 人事制度の統合
 5. …… (続々)



細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会



メッセージ

1. まず、感謝しています。
2. 各施設の視点と共に、**仁生会グループの視点**を持って欲しい。
3. 活動に参画して欲しい。
⇒どうしたらいいか、各自の**アイデア**を、是非、出して欲しい。

本日の『グループディスカッション』

S.M.C. JINSEIKAI

(文責：事務局長 宮地 耕一郎)

部署責任者一覧 平成30年 3月31日現在

理事長	細木 秀美
本部長	細木 鷹子
事務局長	宮地 耕一郎
経営管理部	
部長兼経営管理課長	門脇 弘幸
危機管理担当顧問	壬生 澄雄
財務課長	石元 恵津
人事部	
部長	金子 忠司
看護相談室長(兼務)	豊田 邦江

職員数一覧 平成30年 3月31日現在

本部	3 (1)
経営管理部	7
人事部	7 (2)
計	17 (3)

() は他施設との兼務者内数

委員会 平成30年 3月31日現在

仁生会定例会
本部運営会
院長WEB会議
I M A J I N 検討会議
仁生会在宅部門連絡会
さくら会(看護部会)
相栄会

仁生会委員会
仁生会事務部門委員会
仁生会人事制度委員会
仁生会教育委員会
仁生会広報委員会
仁生会年報編集委員会

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

細木病院

細木ユニティ病院

三愛病院
あうん高知

日高クリニック

本部

アドレス・高知

福寿園

積善会

■ 本 部

■ 理事長

□ 誌上発表（論文・著作・寄稿）

1. 細木秀美：「大相撲に例えれば」、日本病院会雑誌「銷夏随筆」64（7）、p.58-59、2017年7月号
2. 細木秀美：「大藤内科開設当初の入局者の一人として」、岡山大学医学部内科学第三講座 開講50周年記念誌、p.72、2017年9月
3. 細木秀美：「看取り雑感」、週刊社会保障10月23日号、p.30、2017年10月

□ 講演（講習会を含む）

1. 細木秀美：「百歳迄生きる時代到来 超高齢時の心構え」、高知みずほ会講演会、高知市、2018年1月18日
2. 細木秀美：「若い時から生活習慣病の予防」、高知県立盲学校職員向け講演会、高知市、2018年1月18日
3. 細木秀美：「生活習慣改善で100歳迄」、高知地方検察庁職員向け講演会、高知市、2018年3月16日

□ 座 長

1. 細木秀美：「一般口演65（人材育成）」、第67回日本病院学会、神戸市、2017年7月20日～21日
2. 細木秀美：「地域まるごと～これからの共生社会を考える～」、第37回四国老人福祉学会、高知市、2018年2月17日

■ 人事部

□ 取 材

1. 金子忠司：「高知家の出会い・結婚・子育て応援団 高知家の家族を応援するんだ」、高知県地域福祉部少子対策課、2017年8月24日